

平成28年3月11日

各 位

会 社 名 株式会社サンオータス
 代 表 者 名 代表取締役社長 北 野 俊
 (J A S D A Q コード番号 : 7 6 2 3)
 問い合わせ先 常務取締役管理本部長 古川 晴 男
 T E L 045-473-1211 (代表)

業績予想の修正及び子会社の繰延税金資産取崩しに関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成27年6月19日付の平成27年4月期決算短信にて公表した、平成28年4月期(平成27年5月1日～平成28年4月30日)の業績予想を、下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想値の修正(平成27年5月1日～平成28年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成27年6月19日公表)	34,000百万円	150百万円	200百万円	140百万円	44円68銭
今回修正予想(B)	31,500百万円	△100百万円	△100百万円	△160百万円	△51円8銭
差 異 (B-A)	△2,500百万円	△250百万円	△300百万円	△300百万円	
差 異 率	△7.4%	—	—	—	
(参考)前期実績 (平成27年4月期)	37,727百万円	△408百万円	△393百万円	△394百万円	△125円84銭

2. 修正の理由

連結業績予想値の売上高については、エネルギー事業での原油価格の下落による燃料油価格低下の期待感から需要は拡大し、売上数量は前年同期比 107%と好調に推移しましたが、燃料油価格の前回予想を上回る急速な低下により、当第3四半期において前期比 4,460 百万円の減収となった結果、前回予想数値比 2,500 百万円下方に修正し 31,500 百万円といたします。

また、営業利益では、カービジネス事業での主力販売車種であるBMW車販売においてプレミアムブランドでの販売競争の激化により、当初計画通りの利益を確保することは難しく、第3四半期では前期比は大幅に改善したものの、営業利益を確保するには到りませんでした。エネルギー事業についても急速な価格低下が連続した結果、適正なマージンの確保が困難な状況が続きました。このため営業利益は前回予想数値比 250 百万円下方に修正し、営業損失 100 百万円を計上する見込みです。経常利益については 300 百万円下方に修正し、経常損失 100 百万円を計上する見込みです。

当期純利益については、BMW販売子会社の繰延税金資産 56 百万円を当第3四半期に取り崩すこととなったため前回予想数値比 300 百万円下方に修正し、160 百万円を当期純損失として計上する見込みです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上